



ヤーマン株式会社
2018年4月期 中間報告書

YA-MAN REPORT

2017.5.1 - 2017.10.31

[証券コード : 6630]



株主の皆様には、平素より格別のご高配、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに2018年4月期上期(2017年5月1日から2017年10月31日までの第2四半期累計期間)のYA-MAN REPORTをお届けし、当第2四半期連結累計期間の経営成績などについてご報告いたします。

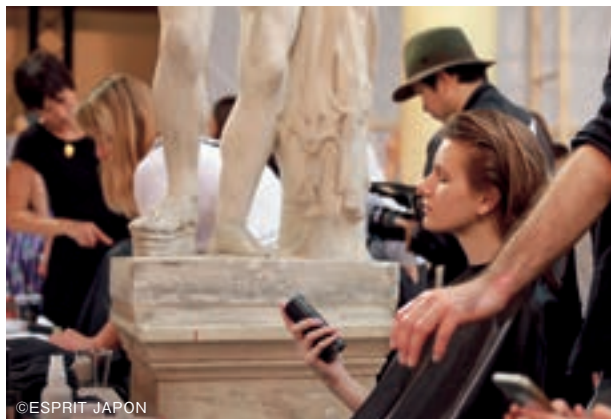
代表取締役社長 山崎 貴三代

当上期の事業環境と業績について

当第2四半期連結累計期間(2017年5月1日から2017年10月31日)におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移したものの、不安定な国際情勢の影響などにより依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、コスト削減やヤーマンブランドの浸透、国内外の新たな販路の開拓・拡大といった経営課題に積極的に取り組んでまいりました。

店販部門を中心に売上が好調であったことに加え、原価低減や効率的な経費支出に注力したことなどにより、当第2四半期連結累計期間における売上高は12,158百万円(前年同四半期比13.3%増)、経常利益は3,315百万円(前年同四半期比42.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,117百万円(前年同四半期比41.1%増)と前年同四半期を上回る結果となりました。



©ESPRIT JAPON



2017年9月に行われたファッションブランド『ANREALAGE』の2018春夏パリコレクションのバックステージ。当社がオフィシャルスポンサーを務め、ミネラルエアールでメイクを仕上げたモデルの様子がBSフジ『ESPRIT JAPON』でも紹介されました。

通期の見通しについて

第3四半期以降につきましては、引き続きヤーマンブランドの浸透、直営店の出店、国内外の新たな販路の開拓・拡大といった経営課題に注力し、更なる業績拡大を目指してまいります。

なお、平成29年11月20日に公表した業績予想に変更はありません。

株主様への利益還元について

中間配当につきましては、当初予想どおり分割前1株当たり18円とさせていただきます。

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとしてとらえており、配当につきましては、每期安定的・継続的な実施を原則とし、積極的な事業展開や内部留保による財務基盤の強化を維持しつつ、期中の業績や配当性向などを総合的に勘案し、最終的な金額を決定することとしております。

期末配当につきましては、分割後1株につき1.8円の予想を据え置いておりますが、上記の方針に基づき検討してまいり所存ですので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

株主優待

2017年7月28日の定時株主総会后に、株主優待品の発送を行いました。

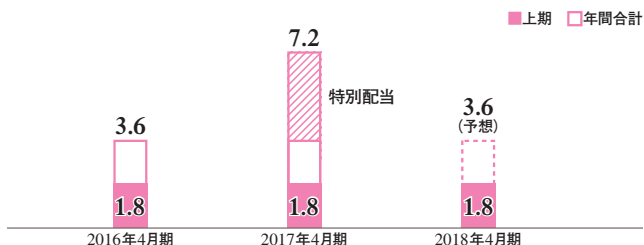
また、定時株主総会終了後に当社商品の展示販売会を開催し、今年もご好評をいただきました。お買い上げいただいた皆様、ありがとうございました。

株主の皆様におかれましては、今後も引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 2018年4月期通期の見通し(単位:百万円) 前期比

売上高	22,084	10.6%増
営業利益	4,577	30.7%増
経常利益	4,571	29.4%増
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,915	28.5%増

● 1株当たり配当金(円)



(注) 1. 当社は2017年11月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っており、1株当たり配当金につきましては、2016年4月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 2017年4月期期末配当金の内訳 普通配当1.8円 特別配当3.6円



株主優待品(100株以上500株未満)
20,000円相当の自社商品

株主優待品(500株以上)
45,000円相当の自社商品

(注) いずれも分割前の株数に対する実績です。

売上高構成比

19.2%	42.9%	24.4%	13.3%
通販部門	店販部門	直販部門	海外部門
主に雑誌やテレビを利用して通信販売を行う事業者向け卸売事業	主に家電量販店やバラエティショップ向け販売事業	インフォーマーシャルや雑誌、新聞、Web等の媒体利用による個人向け直接販売事業	海外の通信販売業者、卸売業者、個人顧客等への販売事業
●売上高 2,338百万円 ●セグメント利益 979百万円	●売上高 5,210百万円 ●セグメント利益 2,332百万円	●売上高 2,972百万円 ●セグメント利益 1,078百万円	●売上高 1,617百万円 ●セグメント利益 635百万円

(注) 前連結会計年度より、従来「その他」に含まれていた「海外部門」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

中国「独身の日」の販売実績が対前年比66%増

～ECサイト「Tmall」電子美容機器カテゴリで1位獲得～

当社は、2017年11月11日(土)の中国「独身の日」(インターネット通販各社が大規模な割引セールを行う、国民的イベントとして知られる日)に、中国最大のECサイト「Tmall[®]」にて、美顔器「RF ポータブル PLUS ハイパー」と脱毛器「レイボーテ スピーディスムース」をセットにした「カップルセット」を販売し、昨年同様準備した全数を完売いたしました。

Tmallにおいては、2017年から美容家電のカテゴリが変更されており、当社はコスメ部門の中の電子美容機器に位置付けられることになりましたが、このカテゴリにおける販売実績第1位を獲得しております。

素肌の美しさを大切にすべての女性のために、今後も先端技術に裏付けられた志ある製品を提供してまいります。

※当社は2015年12月に中国最大の越境ECサイトであるTmallに旗艦店をオープン。出店以来、順調に売上を伸長させ、昨年の「独身の日」において美顔器カテゴリ販売実績第1位を獲得いたしました。



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期 2017年4月30日現在	当第2四半期 2017年10月31日現在
資産の部		
流動資産	13,086	14,424
固定資産	860	1,042
有形固定資産	400	413
無形固定資産	292	464
投資その他の資産	167	164
資産合計	13,947	15,466
負債の部		
流動負債	4,450	4,355
固定負債	611	414
負債合計	5,062	4,769
純資産の部		
株主資本	8,882	10,691
資本金	1,813	1,813
資本剰余金	1,313	1,313
利益剰余金	6,048	7,857
自己株式	△ 292	△ 292
その他の包括利益累計額	2	5
その他有価証券評価差額金	6	9
為替換算調整勘定	△ 4	△ 3
純資産合計	8,884	10,697
負債純資産合計	13,947	15,466

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自 2016年5月1日 至 2016年10月31日	当第2四半期 連結累計期間 自 2017年5月1日 至 2017年10月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,077	1,467
投資活動によるキャッシュ・フロー	12	△ 242
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 352	△ 550
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 26	21
現金及び現金同等物の増減額	1,712	696
現金及び現金同等物の期首残高	5,219	7,815
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,931	8,511

四半期連結損益計算書及び
四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自 2016年5月1日 至 2016年10月31日	当第2四半期 連結累計期間 自 2017年5月1日 至 2017年10月31日
売上高	10,731	12,158
売上原価	3,608	4,205
売上総利益	7,123	7,953
返品調整引当金戻入額	115	107
返品調整引当金繰入額	96	114
差引売上総利益	7,141	7,946
販売費及び一般管理費	4,828	4,634
営業利益	2,313	3,312
営業外収益	23	15
営業外費用	17	12
経常利益	2,319	3,315
特別利益	31	48
特別損失	5	6
税金等調整前四半期純利益	2,346	3,357
法人税等	845	1,240
四半期純利益	1,500	2,117
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,500	2,117
その他有価証券評価差額金	0	3
為替換算調整勘定	△ 3	0
四半期包括利益	1,497	2,120

「オンリーミネラル」デビュー10周年を記念し 「パワーストーンファンデーション」を 数量限定発売!

ミネラルコスメブランド「オンリーミネラル」は、ブランドデビュー10周年を記念して、「パワーストーンファンデーション」(全4種、各2色展開)を数量限定発売いたしました。厳選されたミネラル100%のファンデーションに、ローズクォーツやアメジストなどの“ジュエストーン”を贅沢に配合。さらに一粒のストーンが繊細に煌く、10周年限定デザインのパッケージに仕上げました。

4つの女性像をイメージしたジュエストーン

ローズクォーツ

Love

内面美が輝く、
まさに女性らしい女性

アメジスト

Positive

明るく華やか、
人を惹きつける女性

トパーズ

Chance

自らチャンスを引き寄せる、
凛とした女性

ローズクォーツ&トルマリン

Heal

癒しのエネルギーに満ちた、
しなやかな女性



現代女性に寄り添う
「お守りコスメ」

大地のエネルギーを宿したミネラルの力で、素肌そのものから美しさを引き出したいという願いから始まった「オンリーミネラル」。多様化するライフスタイルの中で輝く現代女性を応援する「お守り」のようなコスメを目指し、なりたいた自分を叶える“ジュエストーン”を配合したミネラル100%のファンデーションが誕生しました。

韓国初の店舗を ロッテ免税店明洞本店に出店

ロッテ免税店明洞本店では、当社を代表する美容器シリーズ『RF ボーテ』の3製品からスタートいたします。今回の店舗オープンに先駆けて、韓国公式ブランドサイトやSNSアカウントからも情報発信を行い、既に多くの韓国女性からの注目を集めております。

今回の韓国進出をきっかけに、美容感度が研ぎ澄まされた韓国女性のニーズを充足する製品を提供することでブランドのファンを獲得し、グローバルマーケットにおける存在感をさらに高めていくことを目指してまいります。



松坂屋上野店本館2階 「上野HA・NA・RE」に新店舗オープン

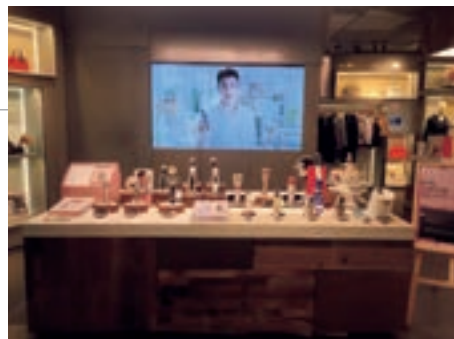
松坂屋上野店では、当社が開発する家庭用美容機器の中で最もハイスペックなモデルを揃えたサロン専売ライン「ヤーマンプロフェッショナル」や、人気製品の直販限定モデル、北欧生まれのシリコン製フェイシャルクレンジング&エイジングケア※デバイス「FOREO LUNA2」など、幅広い製品を展開いたします。

※年齢に応じたケア

中国直営カウンターオープン及び ポップアップストア展開開始

当社は中国代理店経由で、北京においてSKP新光天地及び光百（漢光百貨）に、上海においてK11及び来福士広場（Raffles City）に、直営カウンターをオープンいたしました。

また、K11において9月30日まで、中国最先端の流行となっている期間限定ポップアップストアを展開しました。今後も様々な場所へ継続的に展開していくことで、更なるヤーマンブランドの認知向上を目指してまいります。



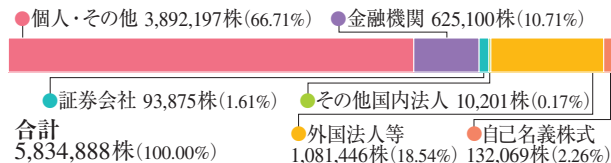
会社概要 (2017年10月31日現在)

商号	ヤーマン株式会社
設立	1978年(昭和53年)5月27日
資本金	1,813百万円
従業員	183名
事業内容	美容健康関連機器及び化粧品の研究開発・製造・販売、バラエティ雑貨等の仕入販売

株式の状況 (2017年10月31日現在)

発行可能株式総数	19,555,552株
2017年11月1日付で当社定款を変更し、195,555,520株となっております。	
発行済株式総数	5,834,888株
2017年11月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割し、58,348,880株となっております。	
株主数	6,832名
単元株式数	100株

所有者別分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山崎 行輝	888,960	15.58
山崎 貴三代	620,460	10.87
山崎 静子	595,440	10.44
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	437,600	7.67
山崎 光英	245,360	4.30
Victoria Yamazaki	208,000	3.64
山崎 知美	208,000	3.64
山崎 岩男	147,360	2.58
NOMURA INTERNATIONAL PLC A/C JAPAN FLOW	100,590	1.76
MSCO CUSTOMER SECURITIES	69,210	1.21

(注) 1. 持株比率は、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

役員一覧 (2017年10月31日現在)

代表取締役社長	山崎 貴三代	常勤監査役*2	岩崎 榮治
取締役副社長	伊藤 千保美	監査役*2	山田 勝利
取締役	山崎 岩男	監査役*2	亀岡 義一
取締役	宮崎 昌也		
取締役	戸田 正太	*1	社外取締役
取締役	繁野 径子	*2	社外監査役
取締役	石田 和男		

株主メモ

事業年度	毎年5月1日から翌年4月30日まで
定時株主総会	毎年7月
基準日	定時株主総会 4月30日 期末配当金 4月30日 中間配当金 10月31日
公告方法	電子公告。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載。

単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。